



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 トーカロ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3433 URL https://www.tocalo.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三船 法行  
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 木村 一郎 (TEL) 078-303-3433  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	25,318	17.9	5,490	31.8	5,653	34.6	3,704	31.9
29年3月期第3四半期	21,479	△1.5	4,166	0.7	4,200	△1.8	2,808	3.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,039百万円(68.9%) 29年3月期第3四半期 2,391百万円(△13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	243.76	—
29年3月期第3四半期	184.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	49,874	34,834	66.2
29年3月期	44,331	32,252	69.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 32,995百万円 29年3月期 30,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	37.50	—	47.50	85.00
30年3月期	—	45.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	13.75	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成30年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の株式分割を行う予定であります。平成30年3月期の配当予想については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たりの期末配当金は55.00円、年間配当金は100.00円となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	13.9	6,800	20.4	7,000	20.7	4,500	10.6	74.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の株式分割を行う予定であります。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成30年3月期通期の1株当たり当期純利益は296.08円となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	15,800,000株	29年3月期	15,800,000株
30年3月期3Q	601,278株	29年3月期	601,178株
30年3月期3Q	15,198,760株	29年3月期3Q	15,198,883株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成30年1月31日開催の取締役会において、平成30年2月28日を基準日、平成30年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合をもって株式分割することを決議しております。詳細については、【添付資料】P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(重要な後発事象)」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年12月31日まで、以下「当第3四半期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、国内外で緩やかな景気回復が継続し、データ大容量化に伴うメモリー需要増加やI o T (Internet of Things) の広がり設備投資が拡大している半導体・F P D (フラットパネルディスプレイ) 分野をはじめ、鉄鋼分野、産業機械分野なども総じて好調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、幅広い顧客への積極的な営業活動を展開するとともに、生産面では効率的な増産対応や一層のコスト削減に努めました。

当第3四半期における当社グループの連結業績は、半導体・F P D分野や鉄鋼分野などの好調な受注を追い風に、計画を上回るペースで推移し、売上高は前年同期比38億39百万円(17.9%)増の253億18百万円、営業利益は同13億24百万円(31.8%)増の54億90百万円、経常利益は同14億53百万円(34.6%)増の56億53百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同8億96百万円(31.9%)増の37億04百万円となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### [溶射加工(単体)]

上期に引き続き、半導体・F P D分野向け加工が世界的に旺盛な設備投資需要を背景に大きく伸びたほか、鉄鋼分野、産業機械分野も好調に推移し、当セグメントの売上高は前年同期比28億42百万円(17.1%)増の194億54百万円、セグメント利益(経常利益)は同10億09百万円(27.4%)増の46億97百万円となりました。

#### [国内子会社]

自動車部品等の切削工具向けP V D処理加工が堅調に推移したことにより、当セグメントの売上高は前年同期比1億41百万円(9.0%)増の17億05百万円、セグメント利益(経常利益)は同81百万円(26.5%)増の3億89百万円となりました。

#### [その他]

溶射加工(単体)、国内子会社以外のセグメントについては、海外連結子会社が総じて受注・生産ともに好調を維持し、その売上高の合計は前年同期比8億55百万円(25.9%)増の41億58百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は同4億54百万円(112.0%)増の8億59百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は498億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ55億43百万円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加31億99百万円、受取手形及び売掛金の増加15億76百万円によるものであります。

一方、当第3四半期連結会計期間末における負債は150億39百万円と前連結会計年度末比29億61百万円増加いたしました。主な内容は、流動負債その他の増加29億61百万円によるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における純資産は348億34百万円と前連結会計年度末比25億81百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加22億98百万円によるものであります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は66.2%(前連結会計年度末比2.9ポイントの低下)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の業績予想につきましては、前回(平成29年10月31日)発表の連結業績予想に変更はありません。今後の情報収集等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,386,587	8,457,321
受取手形及び売掛金	9,985,529	11,561,615
有価証券	2,000,000	2,000,000
仕掛品	838,016	1,104,471
原材料及び貯蔵品	1,099,425	1,212,840
その他	740,615	579,815
貸倒引当金	△50,532	△66,088
流動資産合計	22,999,641	24,849,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,247,200	8,969,383
機械装置及び運搬具(純額)	2,484,328	2,943,428
土地	7,304,522	8,231,226
その他(純額)	4,269,242	3,361,197
有形固定資産合計	20,305,293	23,505,235
無形固定資産	115,281	232,668
投資その他の資産		
投資その他の資産	942,155	1,314,927
貸倒引当金	△30,989	△28,389
投資その他の資産合計	911,165	1,286,537
固定資産合計	21,331,741	25,024,442
資産合計	44,331,382	49,874,418

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,206,643	4,245,840
短期借入金	150,840	152,640
1年内返済予定の長期借入金	730,239	716,566
未払法人税等	964,966	813,213
賞与引当金	890,512	508,411
その他	2,940,727	5,902,532
流動負債合計	8,883,929	12,339,204
固定負債		
長期借入金	2,323,636	1,793,925
退職給付に係る負債	724,326	753,080
その他	146,624	153,742
固定負債合計	3,194,586	2,700,747
負債合計	12,078,515	15,039,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,823	2,658,823
資本剰余金	2,293,504	2,293,504
利益剰余金	26,116,841	28,415,817
自己株式	△773,599	△773,976
株主資本合計	30,295,569	32,594,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,629	58,296
為替換算調整勘定	309,167	343,242
その他の包括利益累計額合計	351,796	401,539
非支配株主持分	1,605,500	1,838,758
純資産合計	32,252,866	34,834,466
負債純資産合計	44,331,382	49,874,418

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	21,479,105	25,318,260
売上原価	13,643,918	15,654,910
売上総利益	7,835,187	9,663,350
販売費及び一般管理費	3,668,486	4,172,546
営業利益	4,166,700	5,490,803
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,174	13,138
受取ロイヤリティー	58,086	74,470
受取技術料	15,393	7,954
為替差益	-	18,081
その他	24,573	71,105
営業外収益合計	109,229	184,750
営業外費用		
支払利息	11,597	10,562
支払手数料	6,016	5,840
為替差損	43,740	-
その他	13,789	5,290
営業外費用合計	75,143	21,693
経常利益	4,200,786	5,653,860
特別利益		
固定資産売却益	474	1,240
特別利益合計	474	1,240
特別損失		
固定資産除売却損	1,087	11,467
減損損失	-	15,131
ゴルフ会員権評価損	945	-
特別損失合計	2,033	26,598
税金等調整前四半期純利益	4,199,227	5,628,502
法人税等	1,264,736	1,683,166
四半期純利益	2,934,491	3,945,335
非支配株主に帰属する四半期純利益	125,913	240,471
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,808,578	3,704,864

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	2,934,491	3,945,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,292	15,667
為替換算調整勘定	△562,499	78,749
その他の包括利益合計	△543,207	94,416
四半期包括利益	2,391,284	4,039,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,442,760	3,754,607
非支配株主に係る四半期包括利益	△51,476	285,145



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成30年1月31日開催の取締役会において、株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更を行う旨の決議をしております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

## 1. 株式分割の目的および定款変更の理由

株式分割を実施することで、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。

この株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により、平成30年3月1日をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたします。

## 2. 株式分割の方法

平成30年2月28日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する普通株式1株につき4株の割合をもって分割いたします。

## 3. 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	15,800,000株
今回の分割により増加する株式数	47,400,000株
株式分割後の発行済株式総数	63,200,000株
株式分割後の発行可能株式総数	160,000,000株

## 4. 日程

基準日公告日	平成30年2月13日
基準日	平成30年2月28日
効力発生日	平成30年3月1日

## 5. 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	46円20銭	60円94銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 3. その他

## 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	前年同四半期比	
	生産高(千円)	生産高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	7,238,185	9,520,471	2,282,286	+31.5
産業機械用部品への加工	3,090,317	3,294,741	204,424	+6.6
鉄鋼用設備部品への加工	2,651,017	2,891,536	240,519	+9.1
その他の溶射加工	3,632,826	3,747,684	114,858	+3.2
溶射加工(単体) 計	16,612,346	19,454,435	2,842,088	+17.1
その他表面処理加工	1,242,049	1,499,489	257,440	+20.7
国内子会社	1,564,219	1,705,640	141,421	+9.0
海外子会社	2,060,490	2,658,694	598,204	+29.0
合 計	21,479,105	25,318,260	3,839,154	+17.9

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

## ② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	前年同四半期比	
	受注高(千円)	受注高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	7,632,838	10,775,396	3,142,557	+41.2
産業機械用部品への加工	2,991,262	3,304,071	312,808	+10.5
鉄鋼用設備部品への加工	2,714,980	2,922,047	207,067	+7.6
その他の溶射加工	3,712,590	3,850,002	137,411	+3.7
溶射加工(単体) 計	17,051,672	20,851,517	3,799,845	+22.3
その他表面処理加工	1,341,168	1,475,624	134,455	+10.0
国内子会社	1,565,484	1,714,088	148,604	+9.5
海外子会社	1,931,102	2,959,184	1,028,081	+53.2
合 計	21,889,427	27,000,414	5,110,986	+23.3

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

## (受注残高)

セグメントの名称	前第3四半期 連結会計期間末 (平成28年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成29年12月31日)	前年同四半期比	
	受注残高(千円)	受注残高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	1,286,684	2,597,860	1,311,175	+101.9
産業機械用部品への加工	344,821	418,002	73,180	+21.2
鉄鋼用設備部品への加工	630,849	647,069	16,220	+2.6
その他の溶射加工	475,148	559,887	84,738	+17.8
溶射加工(単体) 計	2,737,504	4,222,819	1,485,315	+54.3
その他表面処理加工	229,650	152,827	△ 76,823	△33.5
国内子会社	35,450	44,156	8,706	+24.6
海外子会社	848,328	1,245,500	397,171	+46.8
合 計	3,850,933	5,665,304	1,814,370	+47.1

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

## ③ 販売実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	前年同四半期比	
	販売高(千円)	販売高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	7,238,185	9,520,471	2,282,286	+31.5
産業機械用部品への加工	3,090,317	3,294,741	204,424	+6.6
鉄鋼用設備部品への加工	2,651,017	2,891,536	240,519	+9.1
その他の溶射加工	3,632,826	3,747,684	114,858	+3.2
溶射加工(単体) 計	16,612,346	19,454,435	2,842,088	+17.1
その他表面処理加工	1,242,049	1,499,489	257,440	+20.7
国内子会社	1,564,219	1,705,640	141,421	+9.0
海外子会社	2,060,490	2,658,694	598,204	+29.0
合 計	21,479,105	25,318,260	3,839,154	+17.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以 上